

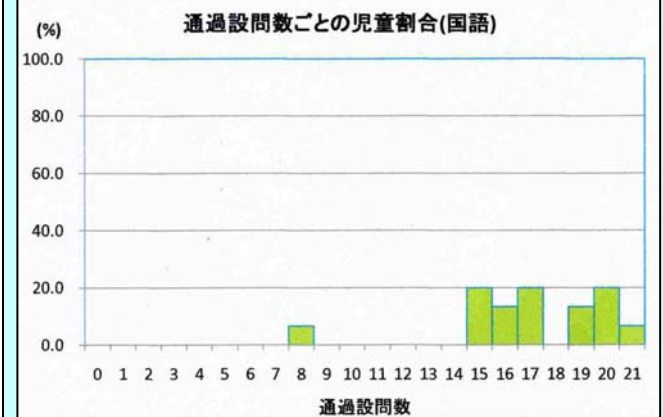
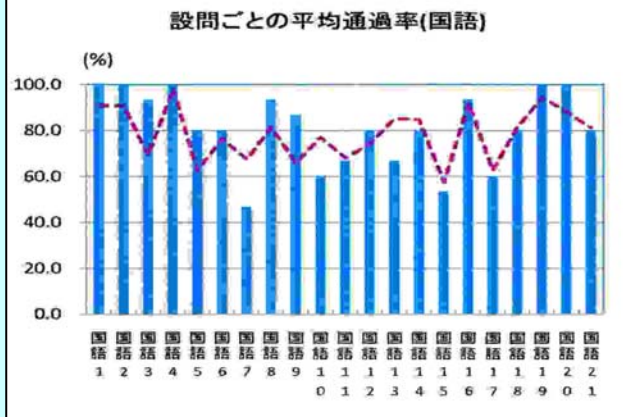
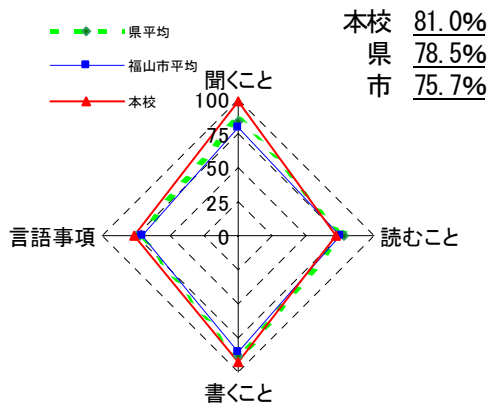
昨年度課題

- ①自分が聞いておかなければならないことは何かという観点で大事なことを聞きとること。
- ②段落相互の関係を考え、文章を正しく読むこと。
- ③文の中における主語と述語との関係に注意すること。

昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

- ①話の中心に気をつけて聞き、質問したり感想を述べたりする授業を展開する。
 - ②教材の構成を考えたり、要点をまとめたりする指導を充実する。
 - ③教材で一文について必ず主語・述語を聞く。発表において主語・述語を意識させる。
- 《本年度の目標値 県平均よりも3ポイント以上上回る。全ての領域で、県・市の通過率を上回る。》

「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

- ◎同音異義の漢字を書くことに課題がある。(通過率 46.7%)
- ◎登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に想像して読むことに課題がある。(通過率 53.3%)
- ◎段落相互の関係を考え、文章を正しく読むことに課題がある。(通過率 60.0%)

取組みの検証

- 時期 1月
- 目標値 全員が80%以上を達成する
- 方法 ミニテスト、学期末たしかめテスト

重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業・家庭学習)

【国語科】

- ①同音異義語の問題や主語・述語のミニテストを毎週実施する。(週末の国語の時間、学年に応じて辞書を使う)
- ②人物の気持ちの変化がわかる言葉に注目して、人物の気持ちを読みとる授業を充実させ、物語文の読み取りのテストを月1回実施する。(月末の木曜日の朝タイム)
- ③段落相互の関係を表す言葉に気をつけて説明文を読みとらせる授業を充実させ、説明文の読み取りテストを月2回実施する(隔週の金曜日の朝タイム)。

【全校・他教科等】

- ・各学年お勧めの本を決め、全員で読み、感想文を書く(学期に1冊)。
- ・辞書を学級に備えて、機会あるごとに使う。
- ・朝会でメモをとる(校長先生の話にナンバリングしながら、単語でメモをとる)。

来年度の目標値

- 「言語事項」と「読むこと」の領域で、県平均を上回る。

授業改善シート〔算数〕

校番(22) 福山市立高島小学校

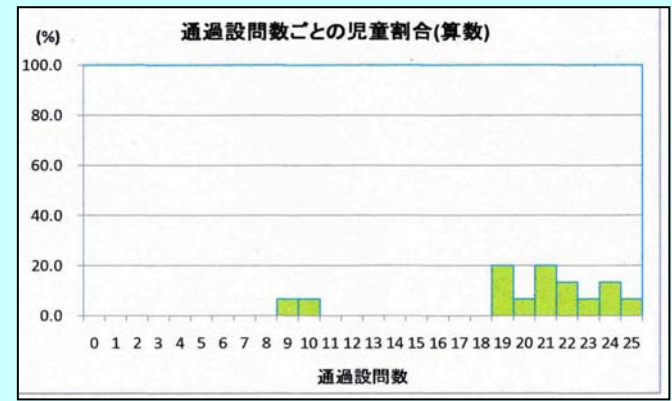
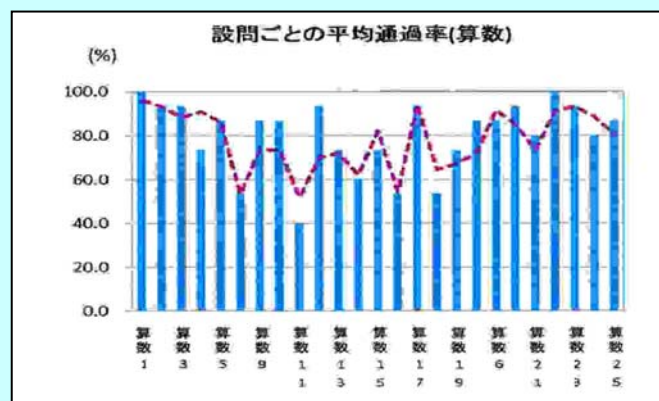
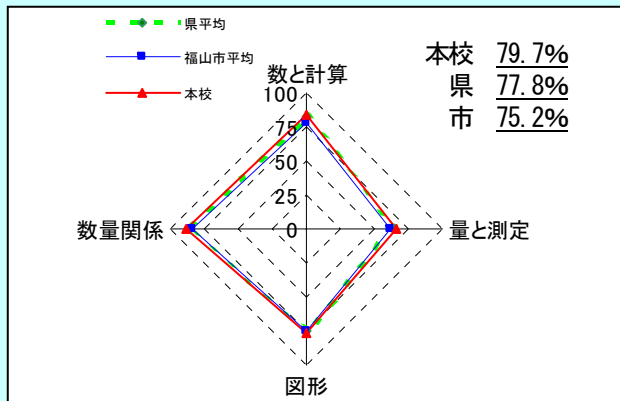
昨年度課題

- ①四角形（正方形・長方形・平行四辺形・ひし形）の定義，性質を十分理解すること。特に，平行四辺形とひし形についての理解。
- ②数量の関係を，（ ）を使って1つの式に表すこと。

昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

- ①作業的体験活動を多く取り入れて，図形の観察や構成に関する活動を十分に行う。そして，2つの図形の共通点や類似性を見付けて説明させる。
 - ②式の意味に注目させるために，絵や図などを使って，式のもつ意味を説明させる。
- 《本年度の目標値 県平均よりも5ポイント以上上回る。全ての領域で，県・市の通過率を上回る。》

「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

- ◎四角形（正方形・長方形・平行四辺形・ひし形）の定義・性質を理解することに課題がある。
特に，角の大きさ・対角線の理解に課題がある。
(通過率 53.3%)
- ◎身の回りの物の重さの理解に課題がある。(通過率 40.0%)
- ◎長方形を組み合わせた図形の面積の求め方に課題がある。
(通過率 53.3%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業・家庭学習）

【算数科】

- ①作業的体験活動を取り入れたり，辺・角・対角線・面積についての共通点を表にまとめたりして，それぞれの四角形の関連を説明させる。
- ②重さ（1kg）・長さ（1cm, 1m, 1km），かさ（1ℓ=1000ml）などについて実物を使っての体験を重視し，継続して指導する。
- ③図形に補助線や数値を記入させ，既習事項や算数的用語を使い，順序立てて説明させる。

【全校・他教科等】

- ・必要な情報を選んだり，付け加えたりし，その理由を説明させる。
- ・書いてあることや聞かれていることの確かめをさせる。

取組みの検証

- 時期 1月 ○目標値 全員が80%以上を達成する。
- 方法 ミニテスト（理由づけをして答える）

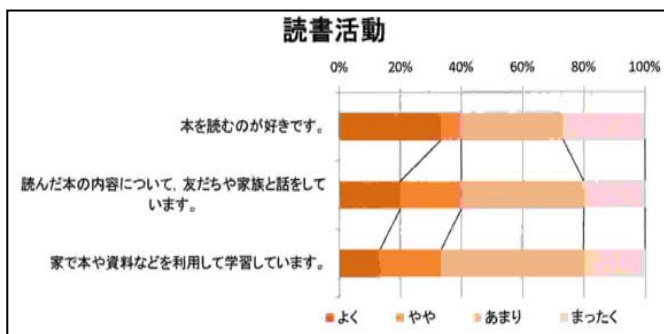
来年度の目標値

- 「図形」の領域で，県平均を上回る。

授業改善シート〔質問紙調査〕

校番(22)番 福山市立高島小学校

1 生活・学習

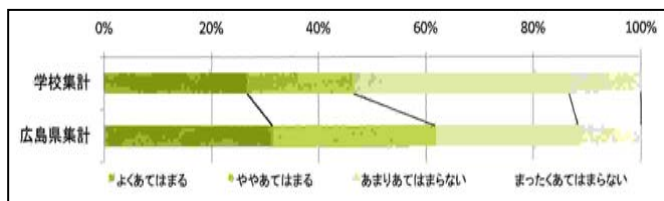


改善したい点(◎「基礎・基本」)	今後の具体的な取組みの内容
◎朝読書に毎日全員が取り組んでいる。地域ボランティアによる本の読み聞かせを楽しみにしている児童は多い。しかし、「本を読むのが好き」に全く当てはまらない児童が約25%である。「家で本や資料などを利用して学習している」児童が約33%である。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の家庭学習目標時間を決め、読書を含めて毎日の取組みとする。 学年での推薦図書を決める。読書記録カードを作成・記入する。高学年では、より多くのジャンルの本に親しませる。 読書感想を書かせ、学級や全校への紹介をする。

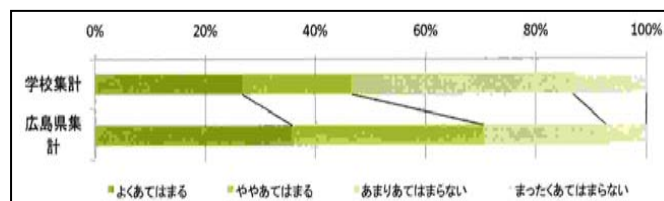
来年度の目標値	・「本を読むのが好き」に、全く当てはまらないの回答が20%以下になる。
---------	-------------------------------------

2 教科学習への意識

国語の授業では、分からない言葉や漢字は、辞書を使って調べている



算数の授業では、考え方やとき方を絵や図などに表したり、まとめたりしている



	児童の回答と学校の指導についての課題(◎「基礎・基本」)	授業改善の方向性や具体的な取組み
国語	◎「国語の授業では、分からない言葉や漢字は、辞書を使って調べている」に肯定的に回答した児童は、約45%であり、県平均よりも17%位低い。昨年度(約55%)よりも10%下がっている。県平均よりも低い状況は、昨年度と同様である。	<ul style="list-style-type: none"> 教室に児童数分の辞書をそろえる(自分持ちの辞書を置く。図書室の辞書を教室に置く。) 国語、社会などで、辞書を児童の机に起き、自分で調べたり発表したりする場面を設ける。 分からない漢字は、本の巻末やドリルの答えを見るのではなく、辞書で調べて書く習慣をつけさせる。
算数	◎「算数の授業では、考え方やとき方を絵や図などに表したり、まとめたりしている」に肯定的に回答した児童は、約45%であり、県平均より約25%も低い。	<ul style="list-style-type: none"> 問題に当てはまる絵や図を描いたり、補助線を引いたり、数値を書き込んだりして、順序立てて考えさせ説明させる。また、既習事項と比べて、共通点や差異点を表にまとめさせる。

来年度の目標値	・国語の授業で辞書を使って調べている児童、算数の授業で絵や図に表して考えている児童が50%以上になる。
---------	---

授業改善シート〔実施スケジュール〕

校番(22)番 福山市立高島小学校

	～ 8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
	・ Plan		・ Do			・ Check		・ Action				
	結果の分析・H22の改善計画の見直し H23の改善計画の実施					検証		次年度の計画				
全校・全教科	学期末確かめテスト					標準学力テスト		学期末確かめテスト				
	読書指導（朝読書） ・ メモをとる指導（朝会） ・ 辞書を使った指導（国語・社会）											
	必要な情報を選んだり，付け加えたりし，その理由を説明させる											
国語	ミニテスト（毎週・隔週）					確かめミニテスト		ミニテスト（毎週・隔週）				
	人物の気持ちの変化が分かる言葉に注目して読む学習を積み重ねる					実施状況の確認		人物の気持ちの変化が分かる言葉に注目して読む学習を積み重ねる				
	段落相互の関係を表す言葉に気をつけて読む学習を積み重ねる							段落相互の関係を表す言葉に気をつけて読む学習を積み重ねる				
算数	ミニテスト（毎月）					確かめミニテスト		ミニテスト（毎月）				
	作業的体験活動を取り入れたり，共通点を表にまとめたり，実物を使っての体験を重視したりする学習を積み重ねる					実施状況の確認		作業的体験活動を取り入れたり，共通点を表にまとめたり，実物を使っての体験を重視したりする学習を積み重ねる				
	図形に補助線や数値を記入させ，順序立てて説明させる学習を積み重ねる							図形に補助線や数値を記入させ，順序立てて説明させる学習を積み重ねる				
生活・学習	調査結果の分析・保護者への説明											
	家庭学習目標時間を決め，読書を含めて毎日の取組みとする					取り組み状況の確認		家庭学習目標時間を決め，読書を含めて毎日の取組みとする				
	学年での推薦図書を決め，読書記録カードを作成・記入する							学年での推薦図書を決め，読書記録カードを作成・記入する				